

平成26年度

議会報告会報告書



桜井市議会

はじめに

桜井市議会は、平成26年4月に制定いたしました「桜井市議会基本条例」に基づき、初めての試みとして、市民の皆様にご意見を伺うため「議会報告会」を開催させていただきました。

当日は、市民の皆様をはじめ、70名の方にご参加いただきました。

第1部では、平成26年第3回（9月）定例議会に提出された議案等の審議状況を報告させていただき、続く第2部では、参加していただいた皆様と意見交換をさせていただきました。

皆様から頂きました貴重なご意見等につきましては、今後の報告会の運営や議会運営等に役立てさせていただきたいと考えております。また、頂きましたご意見等の中で、理事者側（市部局）に対する意見、ご要望につきましても理事者側に申し入れさせていただきます。

なお、皆様から頂いたアンケート結果によりますと、今回の報告会について「良かった」「まあまあ良かった」を含めると、3/4の方に参加して良かったと評価いただき、今後の参加については「参加する」「日程が合えば参加する」を含めると9割の方が今後も参加する。と評価していただきました。

今後の開催にむけまして、当日のご意見やアンケート結果を踏まえまして、議会全体で検討させていただき、更に多くの方に参加していただき、より身近な市議会となりますよう努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

☆議会報告会の次第

実施日時 平成26年11月15日（土曜日）

午後2時から

実施場所 桜井市役所 大会議室（2階）

- ・開会のあいさつ
- 第1部 平成26年9月定例会の報告
 - ・桜井市議会の概要
 - ・第3回定例会に提出された議案等
 - ・総務委員会の審議
 - ・決算特別委員会の審議
- 第2部 意見交換
 - ・閉会のあいさつ

参加状況

当日は、70名の皆様にご参加いただきました。
ありがとうございました。



☆意見交換会での質疑応答の要旨

◎第2部 意見交換

問. 精神障害者の医療費助成制度について、総務委員会では「2級までが適当」ということであり、ぜひ2級までお願いしたい。

答. 9月定例議会の総務委員会では、「本市だけでも、県の方針通り2級まで、広げるべき」と要望したが、12市の取り決めを守りたいということであった。現在は、市において立ち上がった「障害者福祉基本計画等の策定委員会」に、議会や障害者の代表も出席し、2級までの拡充について委員の方から意見があったと聞いている。議会としても理解を深めていきたい。



問. ① 学校給食センターは民営化されても、現在のアレルギー対応を継続するとともに、地産地消で安心安全の給食を守ってほしい。

② 子どもの医療費について、窓口負担をなくし、中学卒業までは通院も無料とするように意見書を上げてほしい。

答. ① 本市のアレルギー対応は非常に良い制度であり、方向性が変わることがあれば、委員会として取り組んでいく。

② 意見書の採択については、議会として2名の賛同議員が必要となる。

組織として取り組まれていることについては認識している。

問. ① 精神障害者医療費助成システムについては、「今後、対象者を拡大しても対応できるよう考えている」とのことであるが、2級まで広げると理解しても良いのか。自分の知る限り、12市のうち、生駒市が全会一致で採択され、規模が小さいとはいえ、他の町村は2級までである。精神障害者である子どもも年齢の高いものは50歳になり、親も高齢化が進み、将来を考えると不安で仕方がない。医療費政策をもっと迅速に進めてほしい。

② 今後の流れを具体的に提示できないか。

答. ① 議会としても、深刻な問題と捉えている。町村会は2級まで対応すると聞いているが、市長会では1級までと決定された。

議会には補助の対象を2級まで広げるということを決める権限を持ち得ないことをご理解いただきたい。議会としても勉強を重ね、申入れ等についても検討を重ねたい。

② 各議員も声を上げており、担当部局が12市の調整を再度行っていることを報告申し上げる。

問. グリーンパークで発生したダイオキシン問題については、巨額の委託料を支払う日立造船株の設備の問題と考えるが、現時点でどこまで原因究明ができており、見通しはどうか。

答. 議員全員で対応している。現状は、5名からなる有識者により色々と検討は進められており、12月の末頃には何らかの動きがあるのではないかと期待している。廃棄物は、業者負担で山口県の民間施設に持ち運んでいる状況にある。近いうちにダイオキシン濃度の再検査が行われ、数値が下がっていることを期待するが、相当大がかりな準備が必要とのことであり、実質的にダイオキシン問題の終息する日を答えられないのが残念である。

問. 防災の備蓄品は、どれ程の災害に対応でき、何日分か。

答. ライフラインの仮復旧までの3～4日間分を想定している。

問. ① 9月定例議会を傍聴した。「市有財産の有効利用と推進事業」「未着手の都市計画道路」「都市公園の整備」について質問されていたが、それ以降、理事者側から報告はあるのか。また12月議会で回答は出てくるのか。

② 本年4月1日施行の議会基本条例に基づき「議会報告会」が開催されたことは、一歩前進である。しかし、議会基本条例の条文が「努めなければならない」「できるものとする」というように努力義務となっている。今後、履行義務への条文の移行についての考えはどうか。

③ 条例施行後、市民への議会図書室開放のPRと利用状況についてはどうか。

答. ① 道路関係については、来月に開かれる「都市計画審議会」で審議されていくと考える。

② 現在の条例は、初年度ということもあり、弾力的に幅を持たせたものとした。改正も視野に入れ、検討を重ねていきたいと考える。

③ 議会図書室は制限を外し、市民に開放している。今現在、利用状況は把握できていないが、後日来庁時にお答えしたい。



☆アンケートの結果

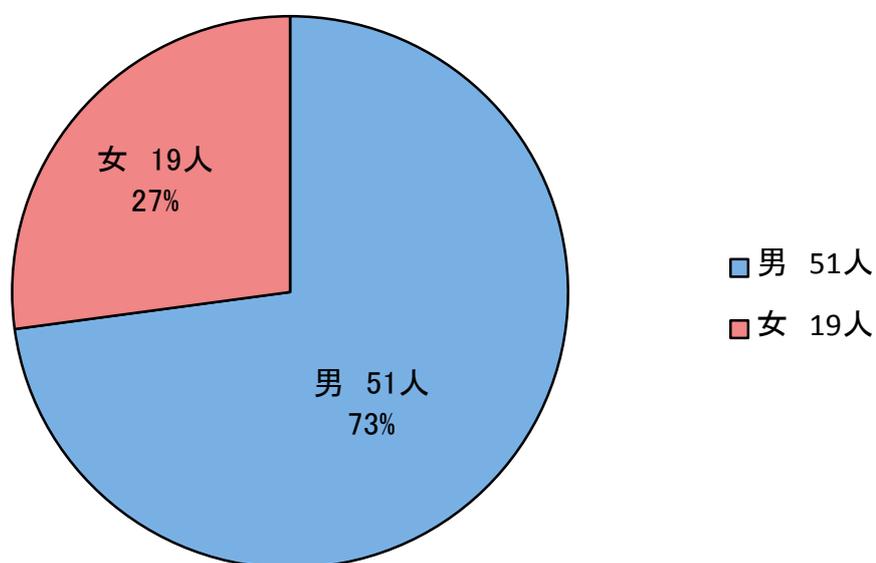
70人の参加者の中で、51人の方からアンケートにご協力いただきました。ありがとうございました。

参加者	男性 51人	女性 19人	計 70人
-----	--------	--------	-------

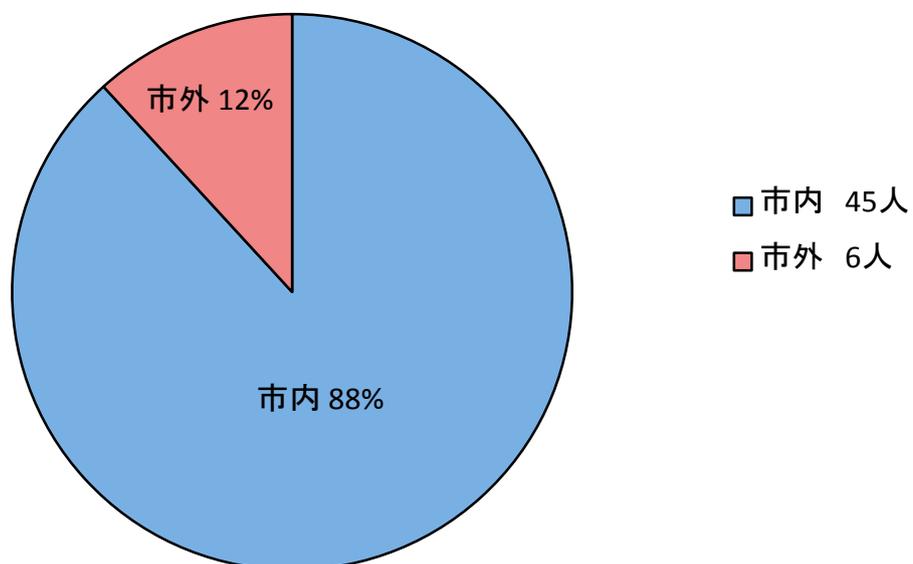
回答者	男性 37人	女性 14人	計 51人
-----	--------	--------	-------

回答率	72.8%
-----	-------

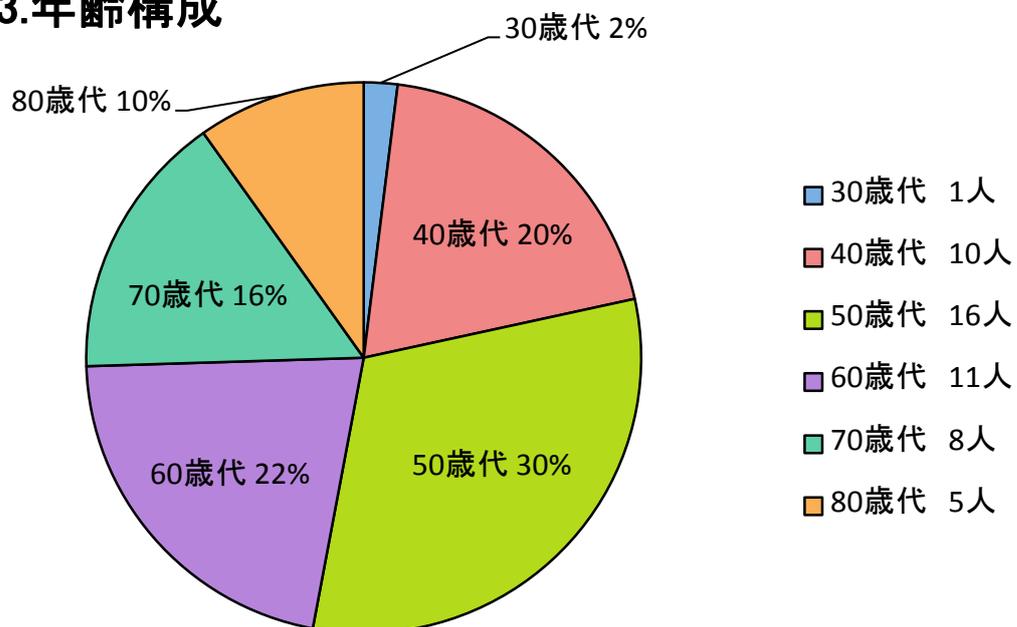
1.性別



2.居住地別

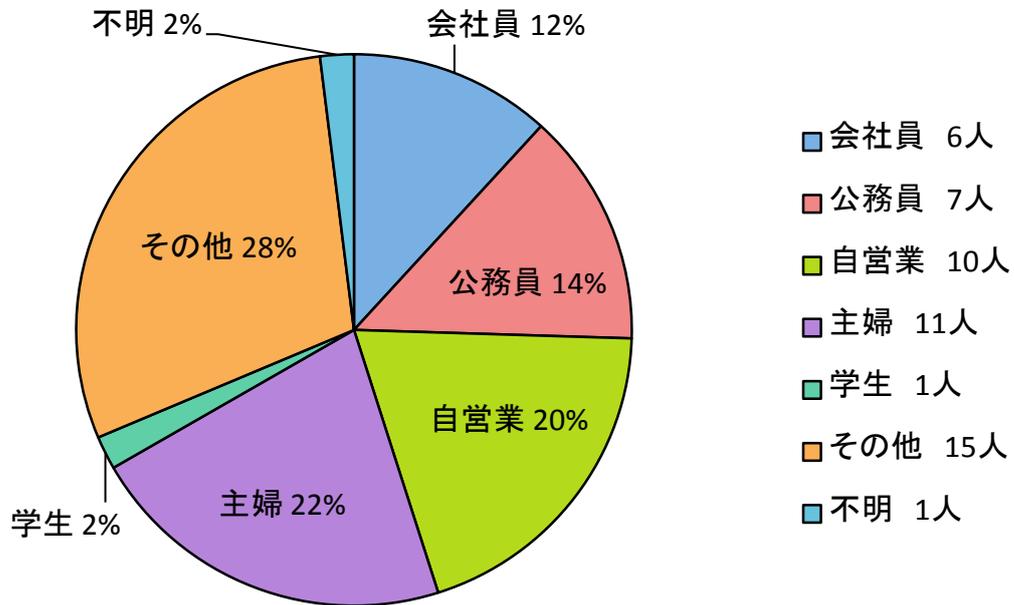


3.年齢構成



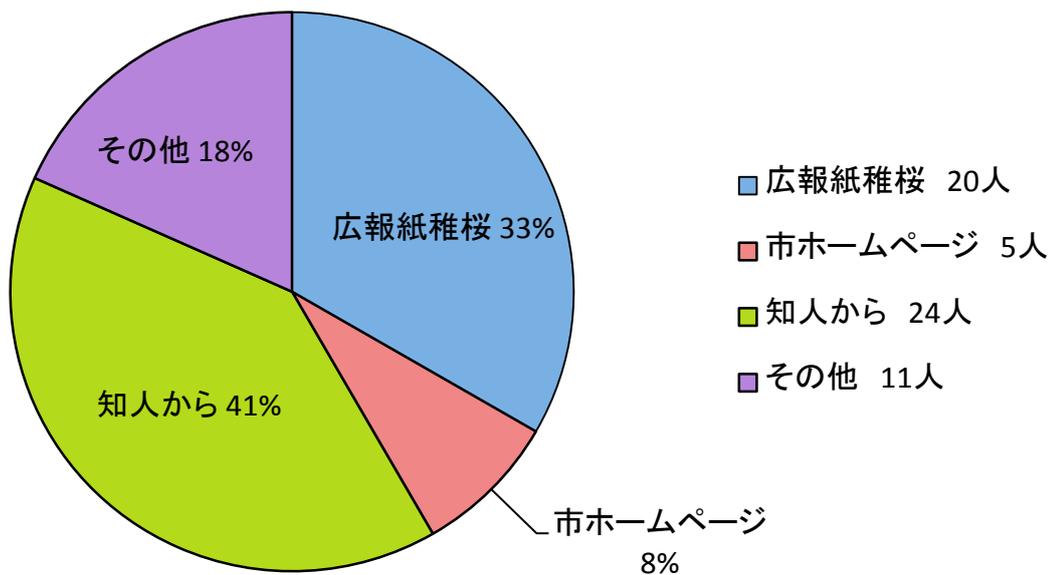
※50歳代の方が一番多いですが、それぞれの年代の方が参加していただいています。

4.職業別

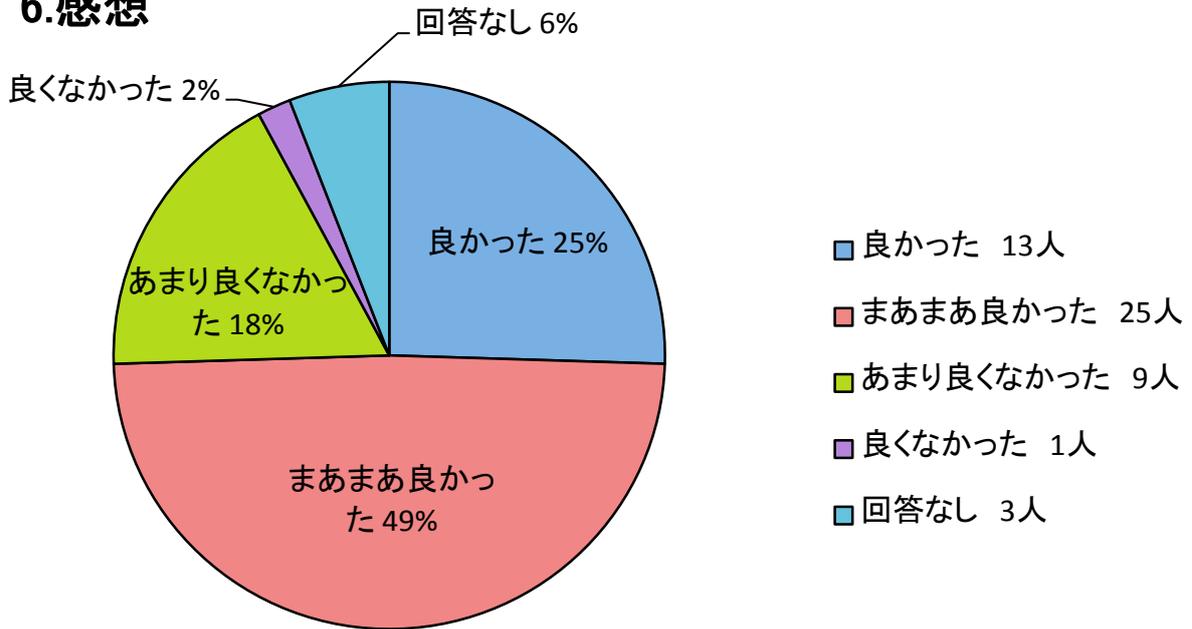


※それぞれの職種の方が参加いただいています。

5.議会報告会開催の情報入手方法

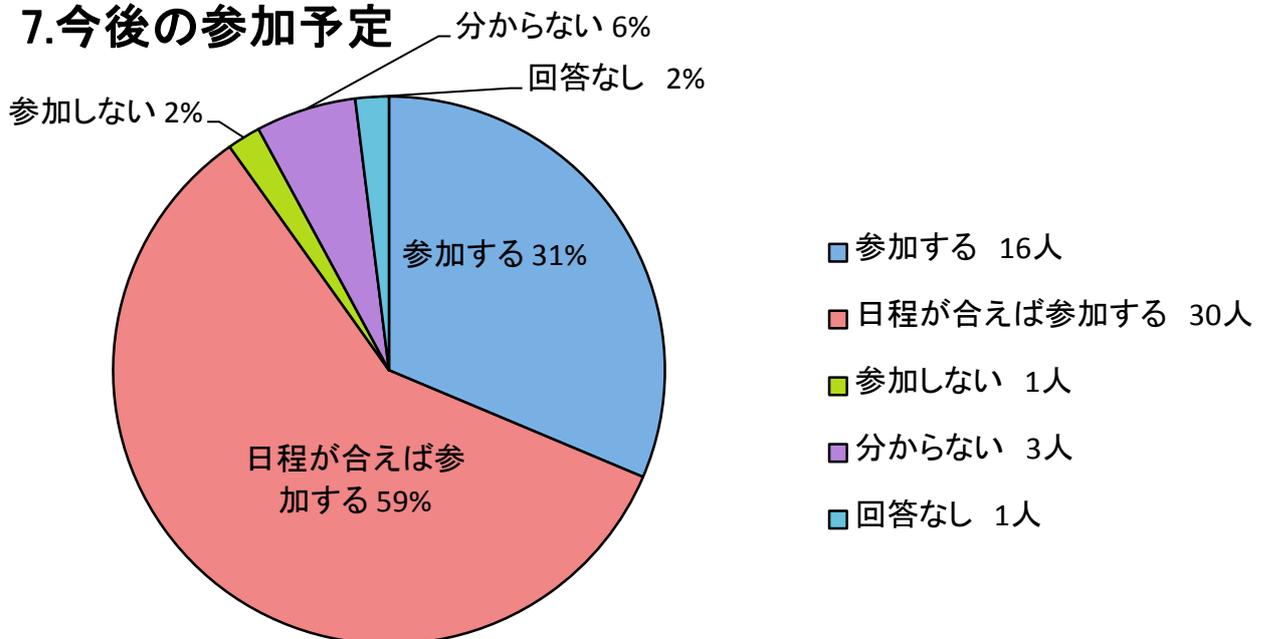


6.感想



※「良かった」「まあまあ良かった」を含めると、3/4の方が参加して良かったと思われる。

7.今後の参加予定



※「参加する」「日程が合えば参加する」と合わせると、9割の方が参加したいと思われる。

8. ご意見等

アンケートに記載されていたご意見等をまとめました。

なお、いただいたご意見の全文を掲載するのが本意ではございますが、議員個人へのご意見は差し控えさせていただきますので、ご了承のほどお願いいたします。

1. 質問事項

問. 議会での可決は多数決によるものか。また、可決と可決（賛成多数）の違いを説明してほしい。

答. 議会は合議制の意思決定機関です。案件に対し個々の議員が賛否の意思表示が行われます。最終的に多数決の原理を用いる場合もあることから、（賛成全員）か反対者がいる場合（賛成多数）で可決と表記されます。共に可決には変わりありません。なお、議会だよりに各議員の賛否を記載しております。

問. 意見交換の時間がない。この点を考えてほしい。
グリーンパークの件は、広報紙稚桜になぜ記載しないのか

答. 意見交換会の時間については、限られた時間ではありますが、できるだけ確保できるよう検討していきたい。
グリーンパークの件は、理事者側に要望します。

問. 議会報告会の報告であるから、各議員の会議出欠表を公表できないか。意見交換会の時間が1時間もなく30分で打ち切りとは驚きだ。もう少し時間を取るべきだ。

答. 議員の会議出欠状況の公表については、方法も含め議会広報委員会でも検討していきたい。

意見交換の時間については、先の回答とします。

1. 提案、意見、要望等の事項

- ① 市民が一人でも多く参加できるよう、広い場所で行った方が良いのではないかと。
- ② 議会報告会は一般市民には難しい。日ごろ、聞き慣れない言葉が多すぎる。具体的に分かりやすい言葉で願います。今後も継続してほしい。
- ③ 今後のこの活動をより開かれたものとするために、議会終了後、速やかに出前報告会を各区ごとに訪れ、開催を随時実施するよう目指していただきたい。
- ④ 意見交換については、もう一つの思いがあった。議員一人ひとりの意見の方が本音の部分が出るのでは。
- ⑤ もう少し時間があれば良かったと思う。多くの市民が参加されていて良かった。
- ⑥ 質問時間が少ない。
- ⑦ 前向きに考えているのか伝わらない。今後に期待する。今後、ボランティアも含めて市民のための活動を惜しみなく、共にまちづくりをしていこう。市民の声を大事にして、議員活動に取り組むように。
- ⑧ 今後も続けていただきたい。市民の暮らし、安全、健康を守るためご活躍を期待する。問題によっては、議会の総力で県や国へ要望を行ってほしい。
- ⑨ ベルの音がうざい。スピーカーの音、悪い。皆さんマイクのせい、何をしゃべっているか分からない。

2. 共感された事項

- ① 議会が身近に感じられたので良かった。今後も開かれた議会を目指していただきたい。

- ② 広く市民の声を反映させることは、良いことである。
- ③ 身近なやりとりができて、市政との距離が縮まった感じがした。
- ④ 初めて参加したが、時間があれば参加して桜井市の動きを見せてもらいたいと思う。
- ⑤ 議員の皆様方からの生の声で説明があり、議会と市民の距離が縮まった感じがした。今後も出前報告会のような形でも進めてほしい。
- ⑥ 議会報告会は、あくまで議会や議員の考え方を市民と意見交換する場と認識しているが、行政が答えないといけなような質問もあり、困る場面もあったかと思う。しっかり準備して、臨んでおられたと思う。今後も更に回を重ねることで議員の力も格段に上がると思う。
- ⑦ 市民の意見も聞き入れながら、桜井市のため今後もお願いしたい。議会では、いろいろと話し合いをされていると思う。本当に深刻に悩んでいる市民の方もおられるのも知った。市民にはいろんなことを知ってもらえるようになったらいいと思う。

※ アンケートにご記入いただき、ありがとうございました。今後の議会運営ならびに報告会への貴重なご意見とさせていただきます。

※ なお、議会に関してのご意見は、下記までお寄せください。

〒633-8585

奈良県桜井市大字粟殿 432-1

桜井市議会事務局

TEL:0744-42-9132

FAX:0744-46-5930

E-mail:gikai@city.sakurai.lg.jp



☆参考

アンケートにお答えいただいた集計

1.性別							
男	37						
女	14						
2.住所							
市内	45						
市外	6						
3.年齢		30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代
		1	10	16	11	8	5
4.職業							
会社員	6		4	1	1		
公務員	7		1	6			
自営業	10		4	1	3	2	
主婦	11	1	1	3	4	2	
学生	1				1		
その他	15			4	2	4	5
回答なし	1			1			
5.知り得た方法(複数回答可)							
広報紙稚桜	20	1	1	5	5	4	4
市ホームページ	5		1	3	1		
知人から	24		9	8	4	3	
その他	11			6	1	2	2
6.感想							
良かった	13		1	9	2	1	
まあまあ良かった	25		6	7	3	6	3
あまり良くなかった	9	1	1		6		1
良くなかった	1		1				
回答なし	3		1			1	1
7.今後の参加							
参加する	16		1	7	3	3	2
日程が合えば参加する	30	1	5	8	8	5	3
参加しない	1		1				
分からない	3		2	1			
回答なし	1		1				

※20歳未満と20歳代の方の参加はございませんでした。

【準備・打合せ：PM12:30～】



【ご案内・受付：PM1:30～】



【議会報告会：PM2:00～】

